

社会教育だより トピックス

Social Education

第4次小平町社会教育
中期計画メインテーマ

学びあう 心がつなぐ ひと・まち・歴史

目指す姿「自主自立する学び」「つながりあう学び」「人を育てる学び」「まちをつくる学び」「自分を生かす学び」

でんじろう先生の「サイエンスショー」

小平町文化交流センターサポーターズクラブ主催の「不思議を体験・でんじろう先生のサイエンスショー」が、5月31日(土)午後6時から文化交流センターにおいて開かれ、町内外から500人を超える観客が来場しました。このショーは小平町文化交流センターサポーターズクラブ創立10周年記念事業の一環として企画されました。

サイエンスショーでは、厚紙でつくるブーメランを飛ばす実験、オレンジの皮に含まれる油を使った風船の破裂実験、気体の移動が観察できる空気砲を使った実験など盛りだくさんの内容でした。ステージ上ではコントやクイズといったパフォーマンスをふんだんに交え、身近にある科学の不思議に観客は歓声をあげていました。

最後に、でんじろう先生は、子供たちに「自分達で頑張って研究すれば、ドラえものの道具でも作れるかもしれませんよ」という激励の言葉を残して、子供たちに手を振ってお別れをしました。「誰でも楽しめるショーでしたよね」と感想を漏らしながら、ロビーで感動さめやらめ様子で語り合う観客の姿が見受けられました。



おびらっ子クラブ「化石発掘体験」

おびらっ子クラブ事業の一環として、6月14日(土)「化石発掘体験」が行われ、アンモナイトやクビナリュウ等の化石に詳しい千歳化石会のメンバーを講師に迎え、クラブ員20人が達布の上記念別川で化石発掘体験を行いました。

最初に、千歳化石会のメンバーからアンモナイトやイノセラムス（古生代の二枚貝）などの化石を探すコツ、ハンマーの使い方、発見した化石のクリーニングの仕方や化石発掘のマナーなどについて説明を受け、その後、2班に分かれて川の上流と下流で化石発掘を楽しみました。

化石が発見されるたびに、クラブ員の声が沢に響き渡り、好奇心旺盛な子供たちは化石片手に駆け足で指導員のまわりに集まり、何の化石かたずねる姿が見受けられました。

化石発掘が終ると、クラブ員は千歳化石会メンバーにお礼のあいさつをし、化石発掘体験を終了しました。当日ご指導いただいた千歳化石会の高垣純さん、今野珧男さん、古野竹志さんご指導いただきありがとうございました。



うちの子一番クラブ「イチゴ狩り」

6月19日(木)うちの子一番クラブ「イチゴ狩り」が高木いちご園で行われ、例年大人気のイチゴ狩りに22組の幼児と保護者が参加しました。

高木いちご園につくと参加者はさっそくビニールハウスの中に入り真っ赤に実ったイチゴに目を輝かせ、お母さんにとってもらいながら食べたり、自分でとって食べたりと、親子一緒に甘くておいしいイチゴを堪能しました。

ひととおり食べ終わった後は、家族へのお土産用にイチゴを摘んで帰りました。

